

第65回 2022年 紙パルプ技術協会 年次大会プログラム 「紙パルプ産業の新たな飛躍～イノベーションの推進と加速する変革へのチャレンジ～」 幕張メッセ			
10/5 A会場 国際会議場 コンベンションホールB			
10:30-11:30 コンベンションホールB ・開会の辞・佐々木賞・紙パルプ技術協会賞 及び 印刷朝陽会賞 表彰式			
昼食休憩 (90分)			
13:00-13:30 コンベンションホールB ・基調講演 紙パルプ技術協会 理事長 福島 一守			
13:30-15:00 コンベンションホールB ・特別講演S-1 「デジタルトランスフォーメーション～激変する産業の未来の可能性を探る～」 マイクロソフト株式会社 業務執行役員 エバンジェリスト 西脇 資哲			
休憩 30分		A会場 国際会議場 コンベンションホールB	
抄紙セッション1 司会:レンゴウ(株)柏木 英之		B会場 国際会議場 中会議室201	
15:30-15:50	A 1 難処理損紙用マシンパルパーFibre SolveパルパーFSV(U)型 アンドリッツ(株) 竹下 陽介	B 1 インテンサマックスによるデトラッシング技術 (株)IHフォイトペーパーテクノロジー 織戸 慧	
15:50-16:10	A 2 難処理損紙用マシンパルパーFibre SolveパルパーFSV(U)C型の操業経験 王子マテリア(株)富士工場 曾根 雅史	B 2 クリタの目指す古紙利用のための総合的ソリューション 栗田工業(株) 和田 敏	
16:10-16:30	A 3 低グレード古紙使用下の抄紙工程における異物除去技術 相川鉄工(株) 吉野 剛史	B 3 ニーダーの操業経験 レンゴウ(株)尼崎工場 魚谷 佳博	
休憩 (30分)			
抄紙セッション2 司会:レンゴウ(株)柏木 英之		IoTセッション1 司会:北越コーポレーション(株)高済 和弘	
17:00-17:20	A 4 SmartPapyrus®が実現する製紙現場の働き方改革(その1) —SmartPapyrus® 1.0による発生源別欠点分類システム— 株式会社メンテック 下 貴行	B 4 ロボティクスを活用した工場・プラント施設等の『スマート点検DX』 ブルーイノベーション(株) 熊田 貴之	
17:20-17:40	A 5 SmartPapyrus®が実現する製紙現場の働き方改革(その2) —SmartPapyrus® 2.0による欠点発生予兆解析— 株式会社メンテック 坂田 人丸	B 5 時代が求めるプロセス産業DX 富士通(株) 岩崎 哲嗣	
17:40-18:00	A 6 ソフトセンサーの構築による白水の泡抑制と操作性改善 レンゴウ(株)中央研究所 大倉 優作	B 6 OnView.MassBalanceによるOCCでの繊維損失の見える化と削減(仮) (株)IHフォイトペーパーテクノロジー 古林 和	

10/6 CNFセッション1 司会:王子エンジニアリング(株)石戸谷 晃二				プラスチック代替セッション1 司会:大王製紙(株)二宮 生吉			
9:00-9:20	A 7 リン酸エステル化CNFの性質と用途開発 王子ホールディングス(株)イノベーション推進本部 奥田 敬子	B 7 紙の通気性を高く維持可能な新規非フッ素系耐油コート剤「SEIKOAT® T-EF201」 星光PMC(株) 松島 輝幸					
9:20-9:40	A 8 抗ウイルス性能を有する紙～CNF技術の応用展開～ 日本製紙(株)研究開発本部 吉松 文博	B 8 紙包材向け水系コーティング剤の開発 荒川化学工業(株) 佐藤 輝彰					
9:40-10:00	A 9 レースカーへのCNF実装の取組み 大王製紙(株)CNF事業化プロジェクト 永野 大作	B 9 カーテンコータを用いたバリアコーティング紙の開発(仮) (株)IHフォイトペーパーテクノロジー 片野 敏弘					
10:00-10:20	A10 セルロースナノファイバーから成る多孔体の開発 北越コーポレーション(株)機能材開発室 根本 純司	B10 飲料用紙パッケージの再利用化技術 伊藤忠マシントクノス(株) 寺嶋 淳泰					
休憩 (40分)							
CNFセッション2 司会:レンゴウ(株)柏木 英之				プラスチック代替セッション2 司会:北越コーポレーション(株)高済 和弘			
11:00-11:20	A11 セルロースナノファイバー微多孔膜のリチウムイオン電池への適用 特種東海製紙(株) 森 陽太	B11 木材パルプ由来のバイオマスプラスチック開発 王子ホールディングス(株)イノベーション推進本部 家高 佑輔					
11:20-11:40	A12 セルロースナノファイバーを用いた木材用耐候性塗料の開発と応用 玄々化学工業(株) 大木 博成	B12 非飲料向け紙バック「SPOPS(スポップス)」の用途開発と今後の展開 日本製紙(株)紙バック営業本部 野田 貴治					
11:40-12:00	A13 高分解能なディスク遠心沈降方式粒子径分布測定によるCNFの分散評価 三洋貿易(株) 谷川 和美	B13 プラスチック削減を目的とした紙パッケージの開発 王子ホールディング(株)イノベーション推進本部 佐藤 杜					
昼食・休憩 (60分)							
13:00-14:30 国際会議場 コンベンションホールB ・特別講演S-2 「再生可能エネルギーと紙パルプ産業」 福島大学 客員教授 佐藤 義久							
休憩 (50分)							
カーボンニュートラルセッション1 司会:王子エンジニアリング(株)石戸谷 晃二				試験・分析セッション 司会:大王製紙(株)二宮 生吉			
15:20-15:40	A14 苦小牧CCS大規模実証試験と当社の取組 日本CCS調査(株) 川端 尚志	B14 早い！安全！高再現性！L&Wの紙試験技術 ABB(株) 依田 裕道					
15:40-16:00	A15 INPEXの2050ネットゼロへの取組み～NEDO-CO2メタネーション事業を通して～ (株) INPEX 若山 樹	B15 地合測定器の新機種「FMT-4」の開発について 野村商事(株) 野村 和広					
16:00-16:20	A16 低温廃熱を利用する吸着材蓄熱システム「メガストック」のご説明 高砂熱学工業(株) 大山 孝政	B16 XRFとXRDを用いた紙中の微量成分分析 王子ホールディングス(株)イノベーション推進本部 武井 俊達					
休憩 (10分)							
カーボンニュートラルセッション2 司会:王子エンジニアリング(株)石戸谷 晃二				プラスチック代替セッション3 司会:大王製紙(株)二宮 生吉			
16:30-16:50	A17 カーボンニュートラルに向けたキルンの燃料転換 アンドリッツ(株) 片山 司	B17 熱成形用バイオマス不織布「キナリト」の開発 王子キノクロス(株)開発研究所 宮崎 さくら					
16:50-17:10	A18 石灰焼成キルンの燃料転換 大王製紙(株)可見工場 井戸 成之	B18 マイクロセルロースビーズの市場展開 レンゴウ(株)福井事業部 前田 裕史					
17:10-17:30	A19 関東工場(勝田) 低炭素化に向けた取組み 北越コーポレーション(株)関東工場(勝田) 松原 果唯	B19 国内外紙製パッケージリサイクル評価方法の比較調査 ～CLOMA キーアクション実行ワーキンググループ5活動報告～ 日本製紙(株)研究開発本部 米重 誠樹					
移動 (10分)							
17:40-18:00 国際会議場 コンベンションホールB 閉会式							

第65回 2022年 紙パルプ技術協会 年次大会プログラム 「紙パルプ産業の新たな飛躍～イノベーションの推進と加速する変革へのチャレンジ～」 幕張メッセ			
A会場 国際会議場 コンベンションホールB			
10:30-11:30 コンベンションホールB ・開会の辞・佐々木賞・紙パルプ技術協会賞 及び 印刷朝陽会賞 表彰式			
昼食休憩 (90分)			
13:00-13:30 コンベンションホールB ・基調講演 紙パルプ技術協会 理事長 福島 一守			
13:30-15:00 コンベンションホールB ・特別講演S-1 「デジタルトランスフォーメーション～激変する産業の未来の可能性を探る～」 マイクロソフト株式会社 業務執行役員 エバンジェリスト 西脇 資哲			
休憩 30分		C会場 国際会議場 中会議室302	
計装セッション1 司会:日本製紙(株)山崎 和男		D会場 国際会議場 中会議室303	
15:30-15:50	C 1 オンラインパルプダート計開発と実用化 日本製紙ユニテック(株) 藤山 道博	D 1 ヤンキードライヤーのコーティング性能を改善するためのOnGuard VBXによる高度な振動監視 (株)理研グリーン 白幡 悠人	
15:50-16:10	C 2 高精度測色機による生産ライン内でのクオリティ管理とロス削減 エックスライト社 福原 宏之	D 2 家庭紙マシン向け最新抄紙用具の開発 アルパニー・インターナショナル・ジャパン(株) 川島 浩司	
16:10-16:30	C 3 インライン型繊維分析計を用いた重要品質のリアルタイム予測モデルの活用事例～今最もホットな見える化＝パルプ繊維の形態把握～ フォイトターボ(株) 尹 國珍	D 3 トイレットから40g超のタロルまで幅広くカバーするフェルトデザイン アンドリッツ・ファブリック&ロール(株) 大橋 慎吾	
休憩 (30分)			
環境セッション 司会:日本製紙(株)山崎 和男		家庭紙セッション2 司会:王子マテリア(株)渡辺 博之	
17:00-17:20	C 4 地域循環共生圏の形成に向けた高効率な資源循環システム構築の取組み (株)富山環境整備 高田 雅史	D 4 家庭紙マシン安定操業のための新たなアプローチ～ヤンキーコーティング薬剤とデジタルツールを用いたソリューション 片山ナルコ(株) 谷 知憲	
17:20-17:40	C 5 製品CO2見える化その先へ—CO2排出量削減の取組紹介— 横河ソリューションサービス(株) 山田 忠弘	D 5 家庭紙工程におけるスクリーンを利用した繊維回収バスケット(FRB)の適用 (株)IHフォイトペーパーテクノロジー 堂阪 敏夫	
17:40-18:00	C 6 環境負荷の低減に役立つ製紙用薬品 ハリマ化成(株) 秋田 修平	D 6 ワインダーの最新技術と川之江のパイロット加工設備 川之江造機(株) 加地 晋一郎	

10/6 仕上・搬送/防虫セッション 司会:中越パルプ工業(株)高見 賢嗣				エネルギーセッション 司会:三菱製紙(株)山本 洋一郎			
9:00-9:20	C 7 DXと自動装置を活用した段原紙倉庫内作業の効率化 レンゴウ(株)製紙技術開発部 戸 正弘	D 7 パルプ工場におけるCO2削減への提案 (回収ボイラー用スートブロウAGE) アンドリッツ株式会社 山本 崇平					
9:20-9:40	C 8 MoveRoll社エア一式原反搬送設備 (株)マツポー 今川 和歩	D 8 電気集塵機 整流器・内部更新及びSIR®(高周波電源装置)への交換による性能改善 アンドリッツ(株) 和田 徹					
9:40-10:00	C 9 防虫管理の効率化・省力化を実現するための取り組み方法 アース環境サービス(株) 石崎 健郎	D 9 パルププラントにおけるバルメットの省エネ・炭酸ガス排出削減技術 バルメット株式会社 西原 禎朗					
10:00-10:20	C10 LED照明による昆虫類の誘引を防ぐ窓用防虫フィルム(オプトロンフィルム) イカリ消毒(株) 木村 悟朗	D10 回収ボイラ最適制御システムの導入 エム・ピー・エム・オペレーション(株) 千浦 光彦					
休憩 (40分)							
設備診断・保全セッション 司会:日本製紙(株)山崎 和男				調成・ウエットエンドセッション 司会:王子マテリア(株)渡辺 博之			
11:00-11:20	C11 光ファイバー温度センサーを利用したコンペ軸受部温度監視装置の導入事例 王子製紙(株)米子工場 広吉 信幸	D11 叩解技術の発展 相川鉄工(株) 奥村 順彦					
11:20-11:40	C12 次世代予防保全 設備の健全性状態監視による機器保全管理手法 バルメット(株) 石原 健一、ネレスジャパン(株) 都 友徳	D12 日々に新たに進化する泡対策-製紙工程のお困り事を解決する永続的ケミカルアプローチ (株)日新化学研究所 櫻庭 佳孝					
11:40-12:00	C13 操業安定化に向けたSKFソリューションの提案 日本エスケイエフ(株) 長尾 知晃	D13 「キューサイド」と「リアライザー」による抄紙マシンの操作性と紙品質の向上～スライムコントロール剤と多機能凝結剤によるウエットエンドの最適化～ ソマール(株) 武末 早織					
昼食・休憩 (60分)							
13:00-14:30 国際会議場 コンベンションホールB ・特別講演S-2 「再生可能エネルギーと紙パルプ産業」 福島大学 客員教授 佐藤 義久							
休憩 (50分)							
エンジニアリングセッション1 司会:中越パルプ工業(株) 高見 賢嗣				計装・IoTセッション2 司会:三菱製紙(株)山本 洋一郎			
15:20-15:40	C14 曝気ブロウ・フローテータ用ブロウの省エネ・省メンテナンス・低騒音に貢献IoTで繋がる新技術 クラウド監視と機械学習により排水処理の安定稼働をサポート 新明和工業(株) 山浦 大樹	D14 汎用インバータから始める生産設備のIoT対応 安川オートメーション・ドライブ(株) 沖野 大輔					
15:40-16:00	C15 操業用鑄造部品における材質の摩耗のしくみと特性 ニダック(株) 松島 正博	D15 自家発電設備におけるDXへの取り組み 日本製紙(株)エネルギー事業本部 牧 信孝					
16:00-16:20	C16 シールフェイステクノロジー 日本ジョン・クレイン(株) 小野 吾吐夢	D16 プロセス制御におけるパルプ濃度・パルプ性状把握の重要性 ABB(株) 土肥 清幸					
休憩 (20分)							
エンジニアリング2・抄紙3セッション 司会:中越パルプ工業(株) 高見 賢嗣				計装・IoTセッション3 司会:三菱製紙(株)山本 洋一郎			
16:30-16:50	C17 軸受電食対策における軸電圧測定 福田交易(株) 小西 悠太	D17 プラント点検における水中ドローンの活用について (一社)日本水中ドローン協会 小林 康宏					
16:50-17:10	C18 バルメットのCO2削減に対する取り組み及び製紙技術 バルメット(株) 大木 亜里沙						
移動 (10分)							
17:40-18:00 国際会議場 コンベンションホールB 閉会式							

The 65th - 2022 JAPAN TAPPI Annual Meeting at Chiba Program MAKUHARI MESSE ☆: Open for public			
International Conference Hall Convention Hall B			
10/5	Opening & Awards		
Lunch (90min)			
13:00-13:30	★Key Note Address : Kazumori Fukushima, President, JAPAN TAPPI		
13:30-15:00	Convention Hall B ★Special Lecture: "Digital Transformation - The Future and Possibilities in Today's Changing World -"		
break	Conveinsion Hall B	Meeting Room 201	
30min	Paper Making session 1	Pulping session 1	
15:30-15:50	A 1 Andritz FibreSolve FSV(U) pulper for hard-to-pulping paper <i>Yosuke Takeshita, Andritz K.K</i>	B 1	Detrashing Technology by Intensasamx <i>Satoshi Orido, Voith IHI Paper Technology Co., Ltd</i>
15:50-16:10	A 2 Operating Experience of Fibre Solve FSV(U)C Pulper for Wet Strength Paper Machine Broke Handling <i>Masafuki Sone, Fuji Mill,Oji Materia Co.,Ltd</i>	B 2	Comprehensive Solutions for Utilizing Recycled Paper by KURITA <i>Satoshi Wada, Kurita Water Industries Ltd</i>
16:10-16:30	A 3 ForeignMmatter Removal Technology in the Papermaking Process Using Low-Grade Recycled Paper <i>Tsuyoshi Yoshino, Aikawa Iron Works Co., Ltd</i>	B 3	The Operating Experience of Kneader <i>Yoshihiro Uotani, Amagasaki Mill,Rengo co.,Ltd</i>
Break (30min)			
	Paper Making session 2	IoT session 1	
17:00:17:20	A 4 The SmartPapyrus Realizes Work Style Reform in Paper Mills.(Part 1) –SmartPapyrus® 1.0 system that classifies defects by origin– <i>Takayuki Shimo, Maintech Co.,Ltd</i>	B 4	Utilizing Robotics for "Smart Inspection/DX" of Factories,Plants,etc. <i>Takayuki Kumada, Blue inovation Co.,Ltd.</i>
17:20:17:40	A 5 The SmartPapyrus Realizes Work Style Reform in Paper Mills.(Part 2) –Smart Papyrus® 2.0 that analyzes and predicts the occurrence of defects– <i>Hitomaru Sakata, Maintech Co.,Ltd</i>	B 5	DX in the Process Industry as a Reflection of Contemporary Social Demands <i>Tetsushi Iwasaki, FUJITSU LIMITED</i>
17:40-18:00	A 6 Control of Foam on White Water and Improvement of Operational Efficiency by Modeling a Soft Sensor. <i>Yusaku Okura, Rengo Co., Ltd.</i>	B 6	Visualize and Reduce Fiber Losses by OnView.MassBalance <i>Nodoka Furubayashi, Voith IHI Paper Technology Co., Ltd</i>

10/6			
CNF session 1		Substitute for Plastic Materials session 1	
9:00-9:20	A 7 Properties and Application Development of Phosphorylated Cellulose Nanofibers <i>Keiko Okuda, Oji Holdings Corporation</i>	B 7	SEIKOAT™ T-EF201, a Novel Non-Fluorinated Oil-Resistant Coating Agent Capable of Maintaining High Paper Breathability <i>Teruyuki Matsushima, SEIKO PMC</i>
9:20-9:40	A 8 Paper with Antiviral Performance - An Application of CNF Technology <i>Yoshimatu Takehiro, NIPPON PAPER INDUSTRIES CO.,LTD.</i>	B 8	Development of Water-Based Coating Agent for Paper Packaging Materials <i>Teruaki Sato, ARAKAWA CHEMICAL INDUSTRIES, LTD</i>
9:40-10:00	A 9 Efforts of the Installation CNF for Racing Car <i>Taisaku Nagano, Daio Paper Corporation</i>	B 9	Development for Barrier Coated Paper Using Curtain Coater <i>Toshihiro Katano, Voith IHI Paper Technology Co., Ltd</i>
10:00-10:20	A10 Porous Materials of Cellulose Nanofiber <i>Junji Nemoto, Hokuetsu Corporation</i>	B10	Technology for Reuse of Beverage Paper Packages <i>Atsuhiko Terashima, ITOCHU MACHINE-TECHNOS CORPORATION</i>
Break (40min)			

CNF session 2		Substitute for Plastic Materials session 2	
11:00-11:20	A11 Microporous Membrane with Cellulose Nano-Fibers for Li-ion Battery <i>Yohta Mori, TOKUSYU TOKAI PAPER CO.,LTD</i>	B11	Development of Biomass Plastics Derived from Wood Pulp <i>Yusuke Yataka, Oji Holdings Corporation</i>
11:20-11:40	A12 Development and Application of Weather Resistant Wood-paint using Cellulose Nanofibers <i>Hironari Oki, Gen Gen Corporation</i>	B12	Development of Applications for Non-Beverage Paper Container "SPOPS" and Future Plans. <i>Takaharu Noda, Nippon Paper Industries Co., Ltd.</i>
11:40-12:00	A13 CNF Dispersion Evaluation by Particle Size Distribution Measurement Using High Resolution Disc Centrifugal Sedimentation Method <i>Kazumi Tanikawa, Sanyo Trading Co., Ltd.</i>	B13	Development of Paper Packaging for Plastic Reduction <i>So Satoh, Oji Holdings Corporation</i>
Lunch (60min)			

13:00-14:30 Convention Hall B ★Special Lecture: "What is the Renewable Energy Needed for the Pulp and Paper Industry?"			
Break (50min)			
Carbon Nuetral session 1		Analysis session	
15:20-15:40	A14 Tomakomai CCS Demonstration Project and Our Activities <i>Takashi Kawabata, Japan CCS Co.,Ltd</i>	B14	Speedy! Safety! High Repeatability! ABB L&W Reliable Paper Testing Technology <i>Hirohumi Yoda, ABB K.K</i>
15:40-16:00	A15 INPEX's towards a Net Zero Carbon Society by 2050 ~Through NEDO CO2 Methanation Project~ <i>Tatsuki Wakayama, INPEX CORPORATION</i>	B15	Development of the New Formation Tester "FMT-4" <i>Kazuhiro Nomura, NOMURA SHOJI CO.,LTD</i>
16:00-16:20	A16 Adsorption Thermal Storage System "Mega stock" Utilizing Low-temperature Waste Heat <i>Takamasa Ooyama, Takasago Thermal Engineering Co., Ltd</i>	B16	Analysis of a Trace Amount of Components in Papers Using XRF and XRD <i>Toshitatsu Takei, Oji Holdings Corporation</i>
Break (10min)			

Carbon Nuetral session 2		Substitute for Plastic Materials session 3	
16:30-16:50	A17 Kiln Fuel Conversion Toward Carbon Neutrality <i>Tsukasa Katayama, Andritz K.K</i>	B17	Development of Biomass Based Non-Woven Fabric for Thermoforming, "Kinarito" <i>Sakura Miyazaki, Oji Kinocloth Co., Ltd</i>
16:50-17:10	A18 Fuel Conversion of Lime Kiln <i>Shigeyuki Ido, DAIO PAPER CORPORATION</i>	B18	Market Deployment of Microcellulose Beads. <i>Hirohumi Maeda, Rengo Co., Ltd</i>
17:10-17:30	A19 Initiatives for Low-Carbonization in Kanto Mill(Katsuta) <i>Matsubara Kai, Kanto Mill (Katsuta) ,Hokuetsu Corporation</i>	B19	A Comparative Research of Recyclability Evaluation Method for Paper Package in Japan and Abroad - The Activity Report of CLOMA Key Action WG5 <i>Seiki Yoneshige, NIPPON PAPER INDUSTRIES CO., LTD</i>
Break (10min)			
Closing Session			
17:40-18:00			

The 65th - 2022 JAPAN TAPPI Annual Meeting at Chiba Program MAKUHARI MESSE ☆: Open for public			
International Conference Hall Convention Hall B			
10/5	Opening & Awards		
Lunch (90min)			
13:00-13:30	★Key Note Address : Kazumori Fukushima, President, JAPAN TAPPI		
13:30-15:00	Convention Hall B ★Special Lecture: "Digital Transformation - The Future and Possibilities in Today's Changing World -"		
break	Meeting Room 302+301A	Meeting Room 303+301B	
30min	Automation and Instrumentation 1	Tissue session 1	
15:30-15:50	C 1 Development of Online Pulp Dirt Observation Equipment <i>Michihiro Fujiyama, NipponPaperUnitec Co.,Ltd.</i>	D 1	OnGuard VBX Advance Vibration Monitoring for Improved Yankee Coating Performance <i>Yuto Shirahata, RIKENGREEN CO.,LTD</i>
15:50-16:10	C 2 Proposal to Control Color Quality and to Reduce the Loss in the Production Line by High Precision Color Sensor <i>Hiroyuki Fukuhara, X-Rite</i>	D 2	Latest Paper Machine Clothing Development for Tissue and Toilet Papers <i>Koji Kawashima, Albany Internationa</i>
16:10-16:30	C 3 Realtime Prediction Model of Key Quality and Parameter with using Single Point Morphology SPM-5500–One of the most hottest topics in P&P Industry = Visualization <i>Kukjin Yoon, Voith Turbo Co.,Ltd.</i>	D 3	Felt Designs for a Wide Range of Products, from Toilet to Over 40g Towels <i>Shingo Ohashi, ANDRITZ Fabrics and Rolls Limited</i>
Break (30min)			
	Environment session	Tissue session 2	
17:00:17:20	C 4 Efforts to Build a Highly Efficient Resource Circulation System for the Formation of a Regional Circulation and Ecological Sphere <i>Masafumi Takata, TOYAMA KANKYO SEIBI Co.,Ltd.</i>	D 4	Innovative Approach for Stable Operation of Tissue Machine. - Comprehensive solution with Yankee Coating Chemical and Digital Tool <i>Tomonori Tani, Katayama Naico Inc</i>
17:20:17:40	C 5 Let's Go Further than Visualization of Product CO2. - Introduction of Efforts to Reduce CO2 Emissions. - <i>Tadahiro Yamada, Yokogawa Solution Service Corporation</i>	D 5	Application of Fiber Recovery Basket with Screen for Tissue line <i>Toshio Dosaka, Voith IHI Paper Technology Co., Ltd</i>
17:40-18:00	C 6 Paper Chemicals for Environmental Sustainability <i>Shuheki Akita, Harima Chemicals, Inc.</i>	D 6	The Latest Technology of Double-Drum Winder and KAWANOE Pilot Converting Line. <i>Shinichiro Kaji, KAWANOE ZOKI CO.,LTD</i>

Conveyance and Insect Control session		Energy session	
9:00-9:20	C 7 The Improvement of Work Efficiency in Containerboard Warehouse by Using DX and Automatic Devices <i>Masahiro Shishido, Tokyo Head Office, Rengo Co., Ltd</i>	D 7	CO2 Reduction at Pulp Mill, and Sootblower ACE for Recovery Boiler <i>Shuheki Yamamoto, Andritz K.K</i>
9:20-9:40	C 8 MoveRoll Roll Handling Equipment by Air Drive <i>Kazuho Imagawa, MATSUBO Corporation</i>	D 8	Performance Improvement for an ESP, by Replacing T/R sets, Internal Parts and/or by Upgrading to SIR® (Switching Integrated Rectifier) <i>Toru Wada, Andritz K.K</i>
9:40-10:00	C 9 The Approaches to Achieve Efficient and Simplified Pest Management <i>Takeo Ishizaki, Earth Environmental Service Co., Ltd</i>	D 9	Valmet's Energy-Saving and Carbon Dioxide Emission Reduction Technology for Pulp Plants <i>Yoshiro Nishihara, Valmet K.K</i>
10:00-10:20	C10 Insect Prevention Film (Optron Film) for Windows that Prevents the Attraction of Insects by LED Lighting <i>Goro,Kimura, IKARI SHODOKU CO.,LTD.</i>	D10	Implementing the Process Optimization Control System(Advanced Model Predictive Control) for the Recovery Boiler <i>Mitsuhiro Chiura, Hachinohe Mill, MPM OPERATION Co ,Ltd</i>
Break (40min)			

Plant Facilities session		Wet End session	
11:00-11:20	C11 Introduction of a Conveyor Bearing Temperature Monitoring System using an Optical Fiber Temperature Sensor. <i>Nobuyuki Hiroyoshi, Yonago Mill, Oji Paper Co.,Ltd</i>	D11	Development of Refining Technology <i>Nobuhiko Okumura, Aikawa Iron Works Co., Ltd.</i>
11:20-11:40	C12 Next Generation Preventive Maintenance by The Remote Condition Monitoring <i>Kenichi Ishihara, Valmet K.K., Tomonori Miyako, Neles Japan Co., Ltd.(Part of Valmet)</i>	D12	Foam Control Solutions that Evolve Day by Day-A Permanent Chemical Approach to Solving Problems in the Papermaking Process <i>Yoshitaka Sakuraba, Nissin Kagaku Kenkyusyo co.,Ltd.</i>
11:40-12:00	C13 Proposal of SKF Solution for Stable Operation in Pulp & Paper Indurstry <i>Tomoaki Nagao, SKF Japan Ltd.</i>	D13	Optimization of Wet-end Process by Slime Control Agent "CURECIDE" and Coagulant "REALIZER" <i>Saori Takesue, SOMAR Corporation</i>
Lunch (60min)			

13:00-14:30 Convention Hall B ★Special Lecture: "What is the Renewable Energy Needed for the Pulp and Paper Industry?"			
Break (50min)			
Engineering session 1		IoT - Automation and Instrumentation session 2	
15:20-15:40	C14 Contribute to Saving Energy and Maintenance and Low Noise for aeration blower and flotator blower New technology linked by IoT Support stable operation of wastewater treatment with cloud monitoring and machine learning <i>Daiki Yamaura, ShinMaywa Industries,Ltd.</i>	D14	IoT Measures for Production Facilities with General-Purpose AC Drives <i>Daishuke Okino, Yaskawa Automation & Drives Corp</i>
15:40-16:00	C15 Mechanism and Characteristics of Material Wear in Operational Casting Parts <i>Masahiro Matsushita, NIDAK LTD.</i>	D15	DX Initiatives for In-house Power Generation Facilities <i>Nobutaka Maki, NIPPON PAPER INDUSTRIES CO.,LTD</i>
16:00-16:20	C16 Seal Face Technologies <i>Atomu Ono, John Crane Japan, Inc.</i>	D16	Consistency and Fiber morphology -- Key process factor for pulp process control <i>Kiyoyuki Dohi, ABB K.K</i>
Break (10min)			

Engineering - Paper Making session 2		IoT - Automation and Instrumentation session 3	
16:30-16:50	C17 Shaft Voltage Measurement to Protect Roller Bearings <i>Yuta Konishi, Fukuda Corporation</i>	D17	Use of Under Drones in Plant Inspection <i>Michihiro Kobayashi, Japan Underwater Drone Association</i>
16:50-17:10	C18 Valmet's Offering for Reducing CO2 Emissions in Board and Paper Production <i>Arisa Oki, Valmet K.K.</i>		
Break (10min)			
Closing Session			
17:40-18:00			